

青少年平和文化イベントにおける英語朗読会 「さいごのあさごはん」

令和5年8月6日（日）広島国際会議場フェニックスホールにて、作家の三枝三七子様をお招きし、本校国際コミュニケーションコース2年生生徒が平和英語朗読会を開きました。この活動の目的は、平和を願う作家の思いを外国語で伝える活動を通して、その難しさを経験するとともに、「平和を世界へ発信する」ことの大切さを再認識することでした。被爆の実相を伝える絵本は日本語特有の表現が多く、対する英語が存在しないものがほとんどであるため、日常会話を外国語でできても、翻訳することはとても難しいです。生徒たちは、「人の思い」を「外国語」で伝えることの「本当の難しさ」を経験しました。また三枝様との交流を通して、「平和」の尊さを再認識し、舟入生としての使命を実感しました。今回翻訳し、朗読した絵本は三枝三七子作「さいごのあさごはん」という絵本です。三枝様のご厚意で、生徒の英訳版を「限定本」として印刷していただき、記念として参加生徒に配布しました。三枝様、本当にありがとうございました。



↑「さいごのあさごはん」の原画をフェニックスホールに当日展示していただきました。



↑朗読後、三枝様と参加生徒での全体集合写真です。